発行／2025年04月04日　発行者／日本弁護士政治連盟
〒100-0013東京都千代田区霞が関1－1－3
弁護士会館15階　TEL 03-3580-9975

弁政連NEWS（ニュース）

政治を動かす・未来を動かす

www.benseiren.jp
No.79 APR 2025
2025年4月

インタビュー　鈴木馨祐法務大臣に聞く

国民に親しまれ、アクセスしやすい司法制度に

法務大臣室にて

ご就任おめでとうございます。就任から3か月が経ちましたが、法務大臣としての意気込みをお聞かせいただけますでしょうか。

法務行政は、刑事民事いずれの側面においても、社会秩序の根幹をなすものであるという印象を日々強くしております。現場の職員の方々とお話をさせていただいておりますが、皆さんプロフェッショナルですので、色々な知見を得る機会となっています。その中で、これからの法務行政がどうあるべきか、日夜話し合いながら検討を進めていきたいと考えています。

重点的に取り組んでいきたいと考えておられる課題は何でしょうか？

石破総理からは、法務大臣就任にあたり、法務行政の課題ということで、５点のご指示をいただいております。

その中でも喫緊で取り組んでいかなければならないと考えているものとして、まず「国民に身近で頼りがいのある司法の実現に向けた取組の推進」という点について、どう国民の皆様に親しまれ、アクセスしやすい司法制度にしていくか。能登半島地震を例にとっても、色々な困り事、ニーズが存在する。ニーズをすくいあげ、アクセスしやすい司法制度をしっかりと構築していかなければなりません。

また、「再犯防止や社会復帰支援等」の点についても、改正刑法に基づき、今年の６月１日から拘禁刑が実施されます。我が国では再犯率が５割強と高止まりしています。新しい法制度によって、矯正の世界も変わる。再犯率を抑え、社会不安解消のため、制度をどう進めていくか。現在多くの方々とお話をさせていただいているところです。

次に、「外国人材の受入れ、在留管理等」の点についてですが、外国人問題はあらゆる国家にとって重い課題です。我が国が、海外に向けて開かれた、選ばれる国であるべきであるということについては確信を持っています。一方で、闇雲に門戸を開いて摩擦が生じれば、国民の間に外国の方々に対する忌避観も広がってしまう。社会の摩擦に目配りし、ペースを考えた体制作りを進めていくと同時に、違法不法な行為には厳粛に取り組んでいきたいと考えています。

育成就労についても仕組みが変わります。雇用関係を主体とする考え方から、社会の一員としてお互いの困りごとを解決していく方向へ議論を進めていきます。地方からも国が大きな方向性を示してほしいと要望されており、自治体の経験の蓄積も参考に、外国人家族の帯同等、学校やコミュニティの受入れ、摩擦問題も含め、現場整備に取り組んでいるところです。

「差別や虐待のない社会の実現、きめ細やかな人権救済」という点でも、様々な論点がありますが、法令できちんとやるところ、運用できちんとやるところ、細部では結果が大事だと思います。混乱を避けながら基盤を整備する。スピード感も持ちつつ、色々な議論を重ね整備を進めていかなければならないと考えています。

「我が国の領土・領海・領空の警戒監視等」の点についても、安保対応、治安維持のいずれも大変重要な問題です。これらもおろそかにできない問題であると考えております。

弁護士や弁護士会へメッセージをお願いします。

法の支配の中で、国民の方々の様々な困りごとについて、法曹の方々はしっかりと社会と法秩序の調和に尽力していただいていると考えており、大きな役割を担っていただいております。

能登半島地震では、誰しもが法的マターに直面しています。一方で法的専門家の数は限られています。弁護士の方々が現場に入って貢献していただいていることは、被災者の方々から感謝されております。

これからも法テラス等を通じ、よりよい法制度の整備に向けて協力を図っていければと考えております。

鈴木馨祐法務大臣を囲んで。左から 齋藤和紀幹事長、木村良二神奈川支部長、小川晃司（編集長＝聞き手）、小林元治理事長、伊井和彦（広報委員長）

2025年新年祝賀会

山下 貴司
元法務大臣（自由民主党）

山口 那津男
公明党常任顧問

枝野 幸男
立憲民主党最高顧問

古川 元久
国民民主党代表代行

片山 大介
日本維新の会政務調査会長代行

山添 拓
日本共産党政策委員長

国会議員との新年祝賀会、賑々しく開催

2025年１月23日午後６時から、都市センターホテルにおいて、国会議員を招いた新年祝賀会が昨年に引き続き賑々しく開催された。

開会前から多くの国会議員の方に来場いただき、開会後も公務等により遅れて駆けつけていただく国会議員が続き、合計128名の国会議員の出席（本人出席48名･代理出席80名）を含む多くの出席者により、非常に賑々しい祝賀会となった。

祝賀会では、山下貴司議員（自由民主党、元法務大臣）、山口那津男議員（公明党、党常任顧問）、枝野幸男議員（立憲民主党、党最高顧問）、古川元久議員（国民民主党、党代表代行）、山添拓議員（日本共産党、党政策委員長）、片山大介議員（日本維新の会、党政務調査会長代行）を始めとする多くの議員に登壇いただき、ご挨拶をいただいた。多くの国会議員から、全国の弁護士による各種の人権問題等における活躍に対する敬意、応援の言葉が寄せられ、また、日弁連が集中的に取り組んでいる選択的夫婦別姓制度の導入、再審法の改正などの政策課題について、多くの賛同・応援のメッセージをいただいた。谷間世代の問題について言及いただき、日弁連の政策課題について着実な浸透を感じさせた。

大変に盛況な会合となり、他の公務等の関係でご挨拶をいただくことが叶わなかった国会議員もおられ、この点は、深くお詫びしたい。

（副幹事長　奥　国範）

出席議員（本人出席太字）選挙区・所属政党
=2025年１月23日　新年祝賀会=

衆議院議員

逢沢　一郎	岡山１区	自民
阿部　圭史	比例近畿	維新
あべ　俊子	比例九州	自民
阿部　弘樹	比例九州	維新
五十嵐えり	東京３０区	立憲
石井　智恵	比例四国	国民
泉　健太	京都３区	立憲
稲富　修二	福岡２区	立憲
井野　俊郎	群馬２区	自民
枝野　幸男	埼玉５区	立憲
英利アルフィヤ	比例南関東	自民
大串　博志	佐賀２区	立憲
逢坂　誠二	北海道８区	立憲
奥野総一郎	千葉９区	立憲
落合　貴之	東京６区	立憲
鬼木　誠	比例九州	自民
海江田万里	東京１区	立憲
勝目　康	京都１区	自民
加藤　勝信	岡山３区	自民
金子　恵美	福島１区	立憲
金子　恭之	熊本４区	自民
鎌田さゆり	宮城２区	立憲
上川　陽子	静岡１区	自民
神田　潤一	青森２区	自民
城内　実	静岡７区	自民
岸田　文雄	広島１区	自民
北神　圭朗	京都４区	所属なし
木原　稔	熊本１区	自民
源馬謙太郎	静岡８区	立憲
高村　正大	山口１区	自民
輿水　恵一	比例北関東	公明
後藤　茂之	長野４区	自民
小林　鷹之	千葉２区	自民
小宮山泰子	埼玉７区	立憲
斎藤アレックス	滋賀１区	維新
酒井なつみ	東京１５区	立憲
笹川　博義	群馬３区	自民
佐藤　公治	広島５区	立憲
佐藤　英道	比例北海道	公明
塩崎　彰久	愛媛１区	自民
階　猛	岩手１区	立憲
篠田奈保子	比例北海道	立憲
篠原　豪	神奈川１区	立憲
柴田　勝之	比例東京	立憲
柴山　昌彦	埼玉８区	自民
庄子　賢一	比例東北	公明
末松　義規	東京１９区	立憲
菅　義偉	神奈川２区	自民
鈴木　英敬	三重４区	自民
鈴木　馨祐	比例南関東	自民
鈴木　貴子	北海道７区	自民
世耕　弘成	和歌山２区	所属なし
仙田　晃宏	比例東海	国民
高橋　永	比例四国	立憲
高松　智之	東京２８区	立憲
竹内　千春	比例北関東	立憲
竹内　譲	比例近畿	公明
武正　公一	比例北関東	立憲
田所　嘉徳	比例北関東	自民
田中　和徳	神奈川１０区	自民
田中　健	静岡４区	国民
棚橋　泰文	岐阜２区	自民
津島　淳	青森１区	自民
寺田　稔	比例中国	自民
中谷　一馬	神奈川７区	立憲
中西　健治	神奈川３区	自民
西岡　秀子	長崎１区	国民
葉梨　康弘	茨城３区	自民
濱地　雅一	比例九州	公明
原口　一博	佐賀１区	立憲
日野紗里亜	愛知７区	国民
平岡　秀夫	比例中国	立憲
平沢　勝栄	東京１７区	自民
深澤　陽一	比例東海	自民
福田かおる	東京１８区	自民
福田　玄	比例中国	国民
藤原　規眞	愛知１０区	立憲
古川　元久	愛知２区	国民
古川　禎久	宮崎３区	自民
細野　豪志	静岡５区	自民
本田　太郎	京都５区	自民
松尾　明弘	東京７区	立憲
松下　玲子	比例東京	立憲
松原　仁	東京２６区	所属なし
松本　剛明	兵庫１１区	自民
円　より子	比例東京	国民
美延　映夫	大阪４区	維新
宮崎　政久	比例九州	自民
村岡　敏英	秋田３区	国民
茂木　敏充	栃木５区	自民
森ようすけ	比例東京	国民
山口　良治	比例北関東	公明
山崎　誠	比例南関東	立憲
山下　貴司	岡山２区	自民
山花　郁夫	東京２２区	立憲
笠　浩史	神奈川９区	立憲
渡辺　周	静岡６区	立憲
渡辺　創	宮崎１区	立憲

参議院議員

浅尾慶一郎	神奈川	自民
阿達　雅志	比例	自民
伊藤　孝恵	愛知	国民
猪口　邦子	千葉	自民
大家　敏志	福岡	自民
片山　大介	兵庫	維新
嘉田由紀子	滋賀	維新
加藤　明良	茨城	自民
川合　孝典	比例	国民
川田　龍平	比例	立憲
北村　経夫	山口	自民
吉良よし子	東京	共産
古庄　玄知	大分	自民
小西　洋之	千葉	立憲
櫻井　充	宮城	自民
里見　隆治	愛知	公明
辻元　清美	比例	立憲
鶴保　庸介	和歌山	自民
堂込麻紀子	茨城	所属なし
古川　俊治	埼玉	自民
牧山ひろえ	神奈川	立憲
松村　祥史	熊本	自民
三上　えり	広島	所属なし
三宅　伸吾	香川	自民
森　まさこ	福島	自民
安江　伸夫	愛知	公明
山口那津男	東京	公明
山添　拓	東京	共産
横山　信一	比例	公明
若松　謙維	比例	公明

（敬称略・五十音順）

2025年度 日本弁護士連合会副会長

氏名（所属弁護士会）／主な担当事項／抱負

鈴木 善和
（東京弁護士会）

再審法改正／死刑廃止／司法修習費用／空襲等被害者救済

日弁連の政策実現には弁政連の力が不可欠、共に頑張りましょう！

寺町 東子
（東京弁護士会）

両性の平等／総合法律支援／国際人権

選択的夫婦別姓、法テラス予算確保、弁政連と協力して進めます。

佐藤 彰紘
（第一東京弁護士会）

財務／弁護士業務改革／中小企業法律支援

弁政連と連携協力し日弁連の政策課題の実現に取り組みます。

福島 正義
（第二東京弁護士会）

人権擁護／刑事弁護センター

弁政連と協力して、日弁連の諸課題の解決のため尽力致します。

吉澤 俊一
（埼玉弁護士会）

弁護士職務適正化／業際非弁／弁護士業務妨害／民暴

弁政連と協力し、国民から信頼される日弁連を目指し頑張ります。

拝師 徳彦
（千葉県弁護士会）

消費者問題／貧困問題／公害環境

弁政連のみなさんとともに、日弁連の政策実現に向け頑張ります。

森本　宏
（大阪弁護士会）

司法制度／男女共同参画／法律サービス展開／ＬＡＣ

日弁連の課題を実現すべく弁政連と協力して取り組んでゆきます。

武本 夕香子
（兵庫県弁護士会）

災害復興／マネロン対策／知的財産／税制

社会正義の実現と司法制度をより良くするため尽力します。

川合 伸子
（愛知県弁護士会）

司法修習／若手弁護士サポート／広報

弁政連と連携し、弁護士会の政策課題実現のために尽力します。

水田 美由紀
（岡山弁護士会）

Ｄ＆Ｉ／国選弁護／ＡＤＲセンター

弁政連と協力・協議のもと、日弁連の諸課題解決に尽力します。

馬場　啓
（熊本県弁護士会）

情報問題／民事裁判手続／秘密保護法・共謀罪対策

弁政連との連携のもと、日弁連の政策課題の実現に取り組みます。

笹川 理子
（鹿児島県弁護士会）

家事法制／犯罪被害者支援／弁護士任官

日弁連の政策課題実現に向けて、弁政連と連携して取り組みます。

藤田 祐子
（仙台弁護士会）

憲法問題／子どもの権利／国際交流

弁政連のご協力をいただき、人権保障の更なる実現を目指します。

佐藤 昭彦
（札幌弁護士会）

民事司法改革／行政問題／公設事務所・法律相談センター

弁政連と連携し、日弁連の政策課題に真摯に取り組みます。

西森 やよい
（高知弁護士会）

弁護士倫理／労働法制／倒産法制／法科大学院センター

弁政連と連携し、日弁連の諸課題解決に向けて力を尽くします。

秋田支部設立報告

2025年（令和７年）３月13日、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、弁政連秋田支部の設立総会・設立披露パーティーが開催されました。

設立総会は、設立準備委員会代表の田中伸一会員の開会挨拶に始まり、ご来賓の方々を代表して、秋田弁護士会会長石田英憲様よりご挨拶を頂いた後、設立趣意書・秋田支部規約・活動方針の案が滞りなく承認され、田中伸一支部長以下、役員等の選任がなされました。

また、設立披露パーティーでは、弁政連理事長小林元治様及び前理事長の菊地裕太郎様よりご祝辞を頂戴したほか、他県の弁政連の方々より、多数の祝電が寄せられました。

同日をもって、秋田弁護士会会員22名が加入し、弁政連秋田支部が遅ればせながら誕生いたしました。少人数支部であることから構成人数に課題はあるものの、弁政連理事長小林元治様を始めとする、弁政連の中枢を担う方々にご臨席を賜り、今後の秋田支部の活動を鼓舞して頂く良いスタートとなりました。

今後は、弁政連の果たすべき役割である弁護士と政治の「架け橋」の一端を担うとともに、秋田弁護士会管内特有の地理的情勢・社会経済情勢に応じた諸問題について、地域に密着した支部ならではの活動にも邁進してまいりたいと思います。

（弁政連秋田支部　事務局次長　柴田 隆志）

日本弁護士政治連盟神奈川支部設立20周年記念式典開催報告

日本弁護士政治連盟神奈川支部幹事　安藤 圭輔

令和６年11月26日、ロイヤルホールヨコハマにおいて、日本弁護士政治連盟神奈川支部設立20周年記念式典が開催された。

田中恒司弁政連神奈川支部幹事、熊澤美香弁政連神奈川支部会員の両名が司会進行を務める中、木村良二弁政連神奈川支部支部長の開会挨拶に始まり、ご来賓として出席頂いた小林元治弁政連本部理事長、岩田武司神奈川県弁護士会会長にご挨拶を頂いた。

その後、神奈川県弁護士会会員でもある佐々木さやか参議院議員、同じく会員である山田一誠横浜市会議員より、ご講演をいただいた。

佐々木参議院議員の演題は「国会議員の国会における立法作業」というもので、弁護士時代の実体験を活かした国政における立法活動等についてお話を頂いた。

一方、山田市会議員の演題は「法律家が政治家になるということ」というもので、弁護士や知識、経験を活かした地方政治における立法活動、行政との関わり等についてお話を頂いた。

いずれも実体験に基づいた弁護士と政治・行政との関わりについて話題にされており、今後の弁政連の活動に対してご示唆に富むものであった。

お二方の講演後、小林嗣政弁政連神奈川支部元支部長による乾杯のご発声の後、歓談に入った。

歓談後は伊藤信吾日本弁護士連合会副会長、千葉景子元法務大臣、菊地裕太郎弁政連本部前理事長からご挨拶を頂いた後、服部政克弁政連神奈川支部幹事長から弁政連神奈川支部10周年から20周年の間の、10年間の歩みについて報告が行われた。

また本式典は、弁政連神奈川支部20周年の記念という趣旨のほか、弁政連の会員増加という趣旨も含め、若手会員を無料招待した。これを受けて、笠井直人弁政連本部組織強化委員長から「弁政連入会のすすめ」と題したお話を頂き、また、若手代表として山本有紀神奈川県弁護士会会員（72期）からもお話を頂いた。こうした催しが奏功し、式典当日だけで、若手会員を中心に、複数名の新規入会者を得ることが出来た。

左から、木村良二神奈川支部長、佐々木さやか参議院議員、小林元治本部理事長

ご出席頂いたさまざまな方に華を添えて頂いたこともあり、本式典は盛会裏に終わった。

本式典当日の出席者は56名を数え（うち登録10年未満の若手会員数は11名に上った）、出席者全員が弁護士の「同僚」ということもあって、笑顔が絶えない、弁政連神奈川支部の次の10年に繋がることを確信させる、とても有意義な式典であった。

全国における支部設置の実現と今後の活動～全国支部懇談会

2025年１月23日午後４時から東京の都市センターホテルにおいて、弁政連の全国支部懇談会が開催された。当日は、全48の弁政連支部のうち21の弁政連支部から支部長、幹事長/事務局長等の役職者が出席し、小林元治理事長をはじめとする本部役員その他の会員を含め、総勢33名の会員が出席した。

小林元治理事長の挨拶後、齋藤和紀幹事長から、各弁護士会連合会の定期大会に合わせて開催された各ブロックにおける弁政連の役員懇談会における議論状況について報告があり、続いて、笠井直人組織強化委員長から、弁政連の加入状況、組織率、支部の設置等の状況につき報告があった。また、支部未設置のまま残っていた秋田県地域と富山県地域について、いずれも今年３月に支部設立総会を開催予定であること、これにより全国すべての地域において弁政連支部が設置される見通しであることが報告された。

その後、各支部における活動や会員加入の促進のための意見交換が行われ、引き続き、全国各地において活発な活動を継続していくことを確認して閉会した。

（副幹事長　奥　国範）

幹事長就任にあたって

道 あゆみ

齋藤和紀幹事長の後任として、４月１日に幹事長に就任した道あゆみ（47期・東京）です。2015年から2018年まで、日弁連事務次長をしており、その間、小林元治理事長、渕上玲子日弁連会長のもとで仕事をさせて頂いた経緯がございます。齋藤前幹事長に比べ甚だ若輩者ではございますが、弁政連が、法曹と政治の架け橋となって、弁護士会の政策実現能力とプレゼンスを健全に発展させるべく、微力を尽くしたいと思います。

幹事長退任にあたって

齋藤 和紀

2023年４月１日に菊地理事長の下で幹事長に就任し、2024年５月からは小林理事長の下で、幹事長の務めを果たしてまいりましたが、３月31日をもちまして、幹事長を退任することになりました。皆様のおかげで充実した２年間を過ごすことができましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。これからは、千葉県支部長として皆様にお会いすることになりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

本部人事

2025年３月19日に開催された本部常務理事会において、４月１日付けで本部組織強化委員長に松田純一副理事長を選任することが決定されました。

松田 純一

副理事長・常務理事・企画委員
東京弁護士会
2023年度　東弁会長・日弁連副会長・関弁連常務理事

この度，組織強化委員長に就任いたしました。日弁連の政策テーマを推進するため，会員のご理解をいただきながら，会員数の増加，および本部・各支部間の緊密な連携を図るべく，職責を果たして参ります。かつて企画委員会で若手会員が弁政連に関心を持ってくださるよう活動してまいりました。組織強化の観点から前任の笠井直人先生のお力添えもお願いしながら全力を尽くす所存です。よろしくお願い申し上げます。

本部・支部人事（ ）内は前任者

2025年３月19日付
理　　事　井田 雅貴（中山 知康）
　　田中 保之（上野 貴士）
　　田中 伸一（江野　栄）

３月31日付（退任）
副理事長　吉澤 俊一
常務理事　鈴木 善和
　　森本　宏
理　　事　拝師 徳彦

４月１日付
副理事長　上田 智司
常務理事　中井 洋恵
理　　事　齋藤 和紀

大分県支部　2025年３月１日付
支 部 長　井田 雅貴（中山 知康）
事務局長　田中 保之（上野 貴士）

秋田支部　2025年３月13日付
支 部 長　田中 伸一
事務局長　松本 和人

千葉県支部　2025年４月１日付
支 部 長　齋藤 和紀（拝師 徳彦）

茨城支部　2025年４月１日付
支 部 長　篠﨑 和則（種田　誠）

定期総会のご案内

日本弁護士政治連盟の定期総会を下記のとおり開催しますので、ご案内します。

記

1　日時　2025年５月13日（火）午後４時30分
2　会場　弁護士会館２階　講堂「クレオ」
3　議題　（１）2024年度活動報告の件
　　（２）2025年度2026年度理事及び監事選任の件
　　（３）2025年度事業活動方針に関する件
　　（４）一定の事由に基づく理事の選任を理事会に委任する件

なお、やむを得ない事由により開催の日時、場所、方法等を変更する場合には、本連盟サイト上にてお知らせします。